

平成 29 年度 佛教大学教員免許状更新講習

春期 開講案内



BUKKYO UNIVERSITY



講習一覧

＜講習会場＞ 京都府総合教育センター 北部研修所

＜講習日程＞

領域	開催日	講習名	頁数
必修	6月18日（日）	教育の最新事情（Aクラス 60名 午前 原・午後 菅原） （Bクラス 60名 午前 菅原・午後 原）	2

領域	開催日	講習名	頁数
選択必修	7月9日（日）	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	2

領域	開催日	講習名	頁数
選択	6月25日（日）	人間力をみがく 「京都祇園祭のすべて」	3
	7月2日（日）	人間力をみがく 「思春期の精神医学的問題—理解と対応—」	4
		指導力をみがく 「児童文化と保育」	4
	7月16日（日）	指導力をみがく 「教育現場で生かせる心理臨床の視点」	5
		指導力をみがく 「子どもも教師も楽しめる《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」	5

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

※各講習申込みが15名に満たない場合は閉講とすることがあります。
あらかじめご了承ください。

＜時間割＞

ガイダンス	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
9:30～9:40	9:40～11:10	11:20～12:50	13:40～15:10	15:20～16:50
10分	90分	90分	90分	90分

講習詳細

<必修領域>

講習名	教育の最新事情 (Aクラス 60名 午前 原・午後 菅原) (Bクラス 60名 午前 菅原・午後 原)	担当講師	原 清治 教育学部教授 菅原 伸康 関西学院大学 教育学部教授
開催日	6月18日(日)	募集定員	120名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	5,000円 ※
講習内容	「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講習を行い、学校現場で教育実践を行うために求められる教育政策や教育問題に関する最新の知識・情報の修得を目指すとともに、特別支援などの今日的な教育課題についての理解も深める。		

<選択必修領域>

講習名	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)	担当講師	原 清治 教育学部教授
開催日	7月9日(日)	募集定員	120名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	5,000円 ※
講習内容	いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。		

※必修、選択必修の講習をお申込みされた方は、別途テキスト代1,350円が必要です。
テキストは必修と選択必修、両方の講習で使用します。

<選択領域>

講習名	人間力をみがく 「京都祇園祭のすべて」	担当講師	八木 透 歴史学部教授
開催日	6月25日(日)	募集定員	120名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	5,000円
講習内容	<p>本講座は、日本一の歴史と規模を誇り、2009年に、ユネスコ世界文化遺産への登録された「祇園祭」に関する特別講義。山や鉦のルーツは何か、祇園囃子はなぜ必要なのか、祇園祭はなぜ女人禁制なのかなど、未だ謎が多い祇園祭をあらゆる角度から分析しながら、その本来の姿と変遷の実態について迫る。祇園祭の歴史とともに、現代的な視座からも学び、そのことにより、郷里の文化や歴史風土に対する興味関心を喚起し、学校現場での教育に役立てていただきたいと思う。</p>		

<選択領域>

講習名	人間力をみがく 「思春期の精神医学的問題 —理解と対応—」	担当講師	漆葉 成彦 保健医療技術学部教授
開催日	7月2日(日)	募集定員	120名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	5,000円
講習内容	<p>思春期は精神科疾患や様々な問題行動の生じやすい時期です。この講習では、思春期に起こりやすい様々な精神医学的問題の中から、特に統合失調症、うつ病、ひきこもり、睡眠障害などをとりあげ、その見立てや対応などについて考えたいと思います。</p>		

<選択領域>

講習名	指導力をみがく 「児童文化と保育」	担当講師	高橋 司 教育学部教授
開催日	7月2日(日)	募集定員	35名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	5,000円
講習内容	<p>子どもを取り巻く環境の変化が叫ばれて久しい。このような時期のこれからの子どもと社会を考えるためには、未来を創り出す児童文化の問題を広く考え直すことが必要となってくる。そこで児童文化についての今日的な意義と課題を探り、現代社会との関連で捉えた児童文化について様々な角度より検討していく。特にパネルシアターについては保育者としての感性と創造性を養うため、具体的に提示し精察する。</p>		

<選択領域>

講習名	指導力をみがく 「教育現場で生かせる心理臨床の視点」	担当講師	牧 剛史 教育学部准教授
開催日	7月16日(日)	募集定員	120名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	5,000円
講習内容	<p>心理臨床の視点は教育の視点とは異なります。しかし、だからこそ心理臨床の視点を取り入れることで教育現場は活性化するのではないのでしょうか。具体的には、支援が必要な児童生徒、保護者に対してどのように関わることができるのか、その時のポイントは何か、担当講師のスクールカウンセリング経験を元に講義を行います。さらに、小グループに分かれての実習およびディスカッションも行います。</p>		

<選択領域>

講習名	指導力をみがく 「子どもも教師も楽しめる 《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」	担当講師	高見 仁志 教育学部教授
開催日	7月16日(日)	募集定員	35名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭	受講料	5,000円
講習内容	<p>「大切だと分かっているけど、『音楽科授業づくり』『音楽の保育づくり』にまで手が回らない」とおっしゃるお忙しい先生、「音楽はどうも苦手で・・・」とおっしゃる音楽経験の少ない先生、「学生時代あまり音楽科授業や音楽の保育を見てないのでイメージがわからない・・・」とおっしゃる若い先生。このような方々向けの、「少しの工夫で音楽活動が楽しくなる！誰にでもできるヒント集！」といったコンセプトの講習です。子どもになって楽しみながら、受講してみてください。</p> <p>※当日は、必ず、トライアングル、カスタネット、リコーダー、新聞紙1枚を持ってきてください。</p>		

受講申込みの流れ

詳細については、「[受講申込みマニュアル](#)」をご覧ください。

1. 利用者登録

佛教大学のホームページから教員免許更新講習システムに入り、
[利用申し込みはこちら](#)より受講者登録を行なってください。

※ 昨年、受講者 ID を取得された方は、同じ ID をそのままご利用ください。

2. 講習予約（定員に達した時点で募集を締め切ります。）

佛教大学 教員免許更新講習システムよりお申込みください。

<申込期間> **【先着順】**

春期：5月20日（土）10時～5月27日（土）17時

3. 「事前アンケート」の入力

佛教大学 教員免許更新講習システムよりご入力ください。

<入力締切>

春期：5月27日（土）18時まで

※ 講習ごとにアンケートの入力が必要となります。

4. 「受講申込書」の印刷（※学校長等の署名・公印が必要）・送付

佛教大学 教員免許更新講習システムより「受講申込書」を印刷してください。

「受講申込書」に写真貼付、押印、必要事項等の記入、証明者欄には、受講対象者であることを証明する勤務先の学校長等の署名・公印が必要となります。

<送付締切> **【必着】**

春期：5月31日（水）

5. 「受講票」を印刷

免許更新講習システムより「受講票」を印刷し、講習当日に持参ください。

6. 講習を受講

教室（会場）については、「受講票」をご確認ください。

7. 受講料の納入

講習の受講後に「請求書」をお渡しいたします。

「請求書」に記載の期日までに、銀行口座へ受講料をお振り込みください。



お問い合わせ先

〒603-8301

京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 教員免許状更新講習係

事務取扱休止日：毎週木曜日・日曜日

Tel：075-493-9006

E-mail：menkyo@bukkyo-u.ac.jp